

「主イエスの死と復活」

マタイの福音書 27:62～28:10

ヨハネの福音書 19:31～20:10

主イエスは旧約聖書の何百ものメシヤ預言を完全に成就された。死後も預言の通りに死を確認され、埋葬された。墓は2 m程の丸い大石で塞がれ、ローマの封印がされ、人間イエスの肉体はやがて腐り、土に戻るはずである。

しかし、主イエスは約束通り三日目に復活された。驚くべき事に絶命時と同じ傷を示して、弟子たちや女性たちにも現れ、彼らの人生を全く違う展開に至らせたのである。

この後、主イエスをキリスト(救い主)と信じる信仰は幾多の迫害、殉教を乗り越え、2千年後の今も続き、その影響力は国を変え、信じる者を罪と死から解放し、愛と喜びの人生に変え続けているのである。

[聖書の学び]

I、主イエスの確実な死亡と埋葬

1、主イエスが十字架で絶命された時、何が事が起きましたか？

(マタイ 27:51、52)

* 神殿の幕が裂けた(聖所と至聖所を隔てる分厚い幕)・・・神と人との間の隔たりが取り除かれた

* ユダヤの律法では、死刑にされた遺体を翌日まで残しておくのは違反であり、この日の日没から 過越の祭の期間の「大いなる安息日」が始まるので、急いで取り下ろした。

2、主イエスの死後も聖書の預言がことごとく成就した。

①既に絶命していた主イエスの足は折られなかった。(ヨハネ 19:33)

(^{はりつけ} 磔の状態^{はりつけ}で罪人の足のすねを折る事は、大量の出血とショック、呼吸困難で罪人は死亡した。)

* 詩篇 34:20 のみことばの成就

②主イエスの死亡確認のため、脇腹を槍で突き刺した = 完全に死亡していた

(ヨハネ 19:34)

* 血と水が出てきた——水は「心外膜液」と「胸水」であり、現代医学の見地によれば、出血多量によるショック状態とその後の心肺停止を指している。

* ゼカリヤ 12:10 のみことばの部分的な成就

3、主イエスの遺体のために香油を持って来たのは誰ですか？また、遺体は誰の墓に引き取られましたか？ (ヨハネ 19:38～42)

(普通、十字架に架けられた罪人は共同墓地に投げ捨てられ、誰の遺体なのか見分けが付かない。)

* 洞窟のような墓は何体もの遺体が納められるが、主は新しい墓に1体のみ埋葬された——

空墓の根拠

Ⅱ、主イエスの墓の封印と警固 (マタイ 27 : 62～66)

1、特別に主イエスの納められた墓に成されたことは何ですか？

①翌日、安息日であるのに、祭司長たちがピラトに願い出たこと (マタイ 27 : 64)

②ピラトの命令は？——

2、復活の日の早朝の出来事を見てみましょう。(主の使いが石を脇に転がし、
その上に座った)

①ローマの番兵たち——恐ろしさに気絶 (マタイ 28:4)

②祭司長たち——ローマ兵たちを咎めないで、大金を与えた…虚偽の宣伝
(マタイ 28:12,13)
ピラトへのワイロ (マタイ 28:14)

③女の弟子たち—・大きい石の蓋をどうしたらいいのか、相談した (マルコ 16:1～3)
・墓の番兵が見当たらない。墓が開いていた。(マルコ 16:4)
・墓の中に主イエスの遺体がない…空っぽ (マルコ 16:5～6)

Ⅲ、不信仰で信じられない弟子たち

1、主イエスが十字架で死んだ後、弟子たちはどうしましたか？
(ヨハネ 20 : 19)

2、女たちは主の使いの伝言を弟子たちに伝えました。

弟子たちはどうしましたか？ (ヨハネ 20 : 5～10)

- ・ペテロとヨハネ… 墓を見に行った
- ・クレオパともう一人の弟子… 女たちのことを聞いても信じないで
エマオに向かって逃げて行こうとしていた。
(ルカ 24 : 18～33)

3、その後の弟子たちの確信の言葉を読みましょう。
(使徒 2 : 24,32,4:12,19,20)

4、主イエスの弟子たちの迫害下での出来事など、知っていたら
分かち合いましょう。

* **ディスカッション** (心を開いて互いに話し合ってみましょう)

Q. 今日の学び、主イエスの復活について、あなたはどのように思いますか？